

(様式1)

# 平成17年度 事務事業評価表

記入年月日	平成17年4月21日		記入者		内線	668
部名	生涯学習部	課名	光が丘公民館		課長名	内田博隆
事務事業名	高齢者学級					
予算上の事務事業名	公民館活動費光が丘公民館					
1 総合計画における位置づけ	施策コード		15110			
基本目標	「学びあいたたかさのある福祉文化都市」をめざして					
政策名	第5章 いきいきとした生涯学習社会をつくります					
基本施策名	第1節 生涯学習の推進				事業開始年度	
施策名	第1施策 生涯学習機会の充実				昭和63年以前 ▼	
2 実施根拠及び関連法令・条例等	社会教育法、高齢者学級開設要綱					
3 個別計画の概要	概要					
計画名	光が丘公民館振興計画（重点目標）		地域住民の学習要求に応えるために、高齢者学級の充実と成人学級、女性学級を開設し、地域活動や地域参加へつながるような学級の運営を促進していきます			
計画年次	17	年度～	19	年度		
4 事業形態の区分	研修・講座 ▼					
5 事業概要						
(1) 事業の目的（何のために行うのかまたはもたらしたい成果）			(2) 対象（誰、何）			
高齢者がその年齢にふさわしい社会的能力を高めるため、また市民生活の中で高齢者がかかえているさまざまな問題について学習し、積極的な生きがいを求めることとする。 また地域の高齢者の交流の場として、地域の活性化を図る機会とする。			光が丘公民館区内の高齢者			
(3) 平成16年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。						
<p>高齢者学級 全8回（8月28日～10月8日）</p> <p>参加者数 126人 修了者数 90人 会場 光が丘公民館、青葉小学校 他</p> <p>準備委員会（運営委員会） 6回</p> <p>学級の内容</p> <p>開級式・落語鑑賞・社会見学事前話し合い、社会見学（藤野芸術の家、藤野園芸ランド）</p> <p>選択科目（絵手紙、自彊術、高齢者向け料理、ホームページ体験） 楽しく歌を歌いましょう</p> <p>映画鑑賞、騙されないで！「悪徳商法」 子どもたちと一緒に体を動かしましょう（軽スポーツ）</p> <p>閉級式、茶話会</p>						
6 関連・類似事業や他市の状況	市内の全公民館で高齢者学級を実施している。 委託事業であるため、地域の高齢者が準備委員となり生活に密接した課題や生きがいを取上げて自主的に運営を行っている。					
7 事業費の推移	〔単位：千円〕					
年度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)	
事業費	90	90	90	90	90	
一般財源	90	90	90	90	90	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	784	820	848	331	331	
事業コスト合計(a)	874	910	938	421	421	
8 事業効率・・・（複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業）						
主たる事業名	高齢者学級		対象名称(単位)	人		
年度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)	
事業コスト(主たる事業)	874	910	938	421	421	
対象数	118	150	126	131	131	
単位あたり経費(円)	7,407	6,067	7,444	3,214	3,214	
前年度比		0.82	1.23	0.43	1.00	

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化					
指標名 (単位)	受講者数	指標式と指標の説明		受講者数	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	118.0	150.0	126.0		
目標	150.0	150.0	150.0	150.0	150.0
目標達成度	0.79	1.00	0.84		
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)	受講者に対する修了者数の割合	指標式と指標の説明		修了者数の割合により受講者の満足度と捕らえることができる	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	74.0	75.0	71.0		
目標	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0
目標達成度	105.7	107.1	101.4		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
A	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】					
無	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	〔 〕：良好な状態を維持する事業				
	〔 〕：概ね良好な状況である事業				
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業				
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	拡充・充実		光が丘地区では高齢者が増加しており、地域でのなまづくりや地域の活性化のために今後も更に充実していく必要がある。	
	<input type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
より自主的な学級運営をすすめるために、学級活動の成果発表の場やコースの選択制、話し合いの場を設けるなどを進めていきたい。			参加者で大きな割合を占める老人クラブとの関係と継続的な学習への展開について検討する必要がある。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		地域との連携を強化し、事業効果を高める。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			